東北地方整備局　入札監視委員会（第一部会）　審議概要

<table>
<tr><td>開催日及び場所</td><td colspan="3">令和8年7月27日（月）14時00分～16時00分

仙台合同庁舎B棟12階　大会議室</td></tr>
<tr><td>委　　員</td><td colspan="3">部会長　　奥村（おくむら）　誠（まこと）　　東北大学　災害科学国際研究所　教授

部会長代理　　嘉藤（かとう）　明美（あけみ）　　（株）鐘崎　代表取締役社長

委員　　金澤（かなざわ）　孝司（たかし）　　弁護士</td></tr>
<tr><td>審議対象期間</td><td colspan="3">令和7年10月1日～令和8年3月31日</td></tr>
<tr><td rowspan="6">審議案件</td><td colspan="3">総件数　　8件</td></tr>
<tr><td rowspan="4">工　　事</td><td>5件</td><td rowspan="5">審議案件は別紙－1のとおり</td></tr>
<tr><td>一般競争
（政府調達）　　1件</td></tr>
<tr><td>一般競争
（政府調達以外）　　3件</td></tr>
<tr><td>随意契約　　1件</td></tr>
<tr><td>建設コンサルタント業務等</td><td>2件</td></tr>
<tr><td>役務・物品等</td><td>1件</td></tr>
<tr><td>審議における意見・質問、それに対する説明・回答</td><td colspan="3">別紙－2のとおり</td></tr>
<tr><td>委員会による意見の具申または勧告</td><td colspan="3">別紙－2のとおり</td></tr>
</table>

別紙－1

抽 出 指 定 工 事 等 一 覧

（第1回定例会議：令和8年7月27日（月））

○ 抽出対象期間：令和7年10月 1日 ～ 令和8年 3月31日

○ 抽出委員名等：嘉藤委員 令和8年5月28日（木）抽出

工事に係る入札方式別抽出案件一覧　　総契約件数・・・・513件

一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事）

番号	工 事 名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備 考
①	阿武隈川上流第三遊水地水門工事	一般土木工事	25	25	R8.2.20	東亜建設工業（株）	915,200	92.1	福島

一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）

番号	工 事 名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備 考
②	国道13号 雄勝山橋橋脚工事	一般土木工事	6	6	R8.3.10	大豊建設（株）	530,200	92.5	湯沢
③	月山地すべり岩菅沢地区工事用道路工事	一般土木工事	1	1	R8.3.24	升川建設（株）	117,700	99.9	新庄
④	秋田地方法務局大館支局（25）機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	1	1	R7.12.22	大館桂工業（株）	198,000	99.2	盛岡営繕

随意契約方式

番号	工 事 名	工事種別			契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備 考
⑤	鈴根五郎排水機場1号原動機更新工事	機械設備工事			R8.3.2	（株）日立インダストリアルプロダクツ	336,600	99.4	北上川下流

建設コンサルタント業務等に係る抽出案件一覧　　総契約件数・・・・293件

公募型プロポーザル方式

番号	業 務 名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位:千円）	落札率（単位:%）	備 考
⑥	福島国際研究教育機構施設（RO7）設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	1	1	R7.10.20	福島国際研究教育機構施設（RO7）設計業務山下設計・日本工営都市空間設計共同体	981,640	99.9	営繕部

簡易公募型プロポーザル方式

番号	業 務 名	業種区分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位:千円）	落札率（単位:%）	備 考
⑦	成瀬ダム試験湛水計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	1	1	R8.3.30	日本工営（株）	56,925	100.0	成瀬ダム

役務の提供等及び物品の製造等に係る抽出案件一覧　総契約件数・・・・139件

一般競争入札方式

番号	業 務 名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：%）	備 考
⑧	盛岡地区ダム一般廃棄物（流木等）運搬及び処分	役務の提供等	1	1	R7.11.6	岩手コンポスト（株）	15,021	100.0	北上川統管

1．報告

(1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況
(2) 指名停止等の運用状況
(3) 入札談合に関する情報等への対応状況
(4) 再度入札における一位不動状況
(5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況
(6) 一者応札の発生状況
(7) 不調・不落の発生状況
(8) 高落札率の発生状況

意見・質問	説明・回答
なし	ー

2．審議

抽出案件	意見・質問	説明・回答
①阿武隈川上流第三遊水地水門工事	入札参加者数が多いのは工事内容によるものなのか、それとも、何か参加しやすい工夫などを行ったのか。	現場の施工条件や工事規模等が関係していると考えられる。
②国道13号　雄勝山橋橋脚工事	賃上げの実施に関する評価で全社加点されているが、どのように確認しているのか。例えば賃金台帳を出してもらい前年と比較しているのか。	参加申請時に表明書を提出してもらい、契約後、賃金台帳などの第三者のチェックを受けた客観的な書類で賃上げ実施の確認を行っている。
③月山地すべり岩菅沢地区工事用道路工事	施工済部分の前回工事は何者の応札があったのか。また、その中には本工事の落札業者が含まれているのか。	前回工事には3者の応札があり、本工事と同じ業者が受注している。
	本工事は道路の工事であることから、参加者に砂防工事や地すべり防止工事の施工実績を求めるのはちょっと厳しいのではないか。 また、庄内地方から山形県内全体に地域要件を広げれば、参加可能業者数が増えるのではないか。	参加者拡大のため、今後は、施工実績に道路土工工事を追加することを検討している。 この状況を見ながら、地域要件の拡大も検討していく必要があると考えている。
④秋田地方法務局大館支局（25）機械設備改修その他工事	一者応札となっているが、技術者の要件緩和など入札に参加しやすい工夫を行ったのか。	B等級だけでなくA等級の業者にも参加を認め、A等級の業者の地域要件を東北地方整備局管内まで拡大している。
	入札調書に第3回まで入札金額が記載されているが、1回目、2回目の入札金額が予定価格より高く、3回目で初めて予定価格を下回ったと言うことか。	そのとおり。
	昔の設備を直すのではなく、新しい方式に置き換えた方が、多くの業者が参加でき、また経済的にできる可能性もあると思うが、今回の設備はそのようなタイプのものではないということか。	そのとおり。
⑤鈴根五郎排水機場1号原動機更新工事	更新工事は、何年に1回ぐらい行う予定でいるのか。	一概には言えないが、20年程度は使用している。その間、長く使用できるように毎年の点検のほか、5年から10年の間に分解組み立てなども行っている。

2．審議

抽出案件	意見・質問	説明・回答
	点検なども更新工事の受注者に随意契約で行うのか。	点検については、別に専門の業者に依頼することになる。
	（意見として） この発注方式は、専門性が高く他の業者がなかなか入りにくい工事において、競争性を確保するための一つの工夫と考える。今後も注目していきたい。	―
⑥福島国際研究教育機構施設（R07）設計業務	今回のゾーン以外の設計業務は、今後入札手続きを行うのか。	前年度に発注済みである。
	その時の応札者数は。	応札者は2者である。
⑦成瀬ダム試験湛水計画検討業務	同種業務又は類似業務を持つ業者が83者いるが、参加者は1者となっている。ダム工事関係の業務は、今後も同じように参加者が少ないことが予想されるのか。	ダムの試験湛水は頻繁にないため、経験している技術者が少ない。そのことが本業務で参加者が1者になった一番大きな要因と考えている。
	落札率が100%になるのは、参加者1者からの見積もりで予定価格を算出するからではないのか。 また、業務の内容を理解している他の業者に参考見積を出してもらい、価格の妥当性をチェックすることは考えられないのか。	結果的に参加者1者から提出された歩掛見積を採用した。この歩掛見積と公表されている積算基準で予定価格を算出したことから落札率が100%になったと考えている。 価格の妥当性については、ダムに精通している業者や実績のある業者から参考見積を徴収して確認している。
⑧盛岡地区ダム一般廃棄物（流木等）運搬及び処分	一者応札で落札率が100%となることについては、ある程度想定していたのか。	参加要件を満たす4者で競争可能と考えていた。
	この運搬及び処分作業は毎年発注しているのか。	処分量の違いはあるが、概ね毎年発注している。
	昨年、一昨年の応札者数は。	応札者は1者である。
	昨年の1者は今回と同じ業者なのか。また、落札率は。	今回と同じ業者であり、落札率は100%である。
	（意見として） 一者応札への改善策をぜひ行ってほしい。	―

3．委員会による意見の具申または勧告内容

具申または勧告	なし
意見・要望等	応札者が限定されないよう、地域要件や企業等の実績要件について見直しができないか、今後も引き続き検討していただきたい。 今後とも、入札契約手続きにおける一層の透明性・競争性の確保など、厳正な執行をお願いしたい。